

自閉症支援を変える10分／1日or1週間振り返りシート

ストップウォッチスタート 10分厳守！ 書ける部分だけ書く！ 完璧よりも最善と継続！

氏名				日付： / / ()
				記録者：
気になった行動 <small>※1日で気になった行動を1つ書き出す</small>				
関連のある情報※	環境・状況の要因*	本人の特性の要因*		本人の気づきの要因*
		<input type="checkbox"/> 受容コミュニケーションの特性 <input type="checkbox"/> 表出コミュニケーションの特性 <input type="checkbox"/> 社会性・対人関係の特性 <input type="checkbox"/> 全体よりも細部に注目する特性 <input type="checkbox"/> 整理統合の困難さ <input type="checkbox"/> 変化の対応の特性 <input type="checkbox"/> 関係理解の困難さ <input type="checkbox"/> 般化の特性 <input type="checkbox"/> 記憶の特性 <input type="checkbox"/> 感覚の特異性 <input type="checkbox"/> 微細運動・粗大運動 <input type="checkbox"/> その他		
*の項目は、すぐ思いつくものだけ記入。考えすぎないようにしてください。				
1日の中の これできた！				
1日の中の もう少し！				
難しかった				
その他の情報・資源・ 興味関心の発見				

支援の振り返り

うまくいった 指示は？	
注目を助けた 明瞭化	
うまくいった 整理統合	
うまくいった その他の工夫	
再構造化・再設定が 必要な部分	

最後に深呼吸・・・支援は続きます。。。

※このシートは書籍『フレームワークを活用した自閉症支援』を参考に書きだしてください。

※関連シート&ページ：特性シート（14～17頁）、氷山モデルシート（104～105頁）、自立課題シート（72～73頁）

※このシートは対象児・者1人の1日又は1週間10分で書いてください。

※10分で書ける分だけ書いて終わってください（それでOK）。

※1週間又は1か月に1回レビューして、重要なものだけ各種フレームワークシートにおこしてください。

例）自閉症・発達障害特性シート、構造化・支援シート、個人情報シート、生活支援シート

※このシートはTEACCH自閉症プログラムの構造化された指導とP（合格）・E（芽生え反応）・F（不合格）、氷山モデルの視点を参考しています。